



# 暑中お見舞い申し上げます

(五十音順)

 阿部 幸男 京島3-51-14 ☎3617-2284	 沖山 仁 京島1-39-1-918 ☎3616-1050	 木内 清 本所2-9-5 ☎3624-8235	 小池 武二 八広6-4-6-506 ☎3617-3184	 坂下 修 向島3-18-10 ☎3626-2524	 桜井 浩之 立花5-28-3 レジデンス石巻210 ☎5631-7757	 瀧澤 良仁 墨田5-33-4 ☎3611-4003	 田中 邦友 八広1-39-17 ☎3616-7014	 出羽 邦夫 八広4-11-19 ☎3616-5834
 中沢 進 堤通1-5-9 ☎3611-0740	 中嶋 常夫 業平4-5-16 ☎3622-7894	 中村 光雄 両国4-7-10-403 ☎3632-7870	 西原 文隆 押上1-25-5 ☎3622-9570	 早川 幸一 石原3-19-1 ☎3622-7008	 樋口 敏郎 八広3-6-3 ☎3617-4129	 藤崎よしのり 向島5-42-3 ☎3623-0010	 松野 弘子 墨田3-30-7 ☎3610-3863	ご相談は もよりの議員へ お気軽に

## 第2回定例会での質問概要

平成16年6月14日～30日

### 代表質問



田中 邦友

#### ●区長の区政に取り組む姿勢について

**問** 区長の区政への信頼回復が急務である。「区民が主役の区政」をめざして、行財政改革の断行、大胆な人材の登用、開かれた区政の実現、これらを着実に実行することが大切と考える。

**答** 区民サービス向上の観点から、今後どのようなに民営化をすすめていくのか。とりわけ保育所の民営化が着実に実施されるよう強く望む。

#### ●教育委員会が発表した共通学力テストの結果をどう評価しているか。開発的学力向上プロジェクトはどうか実施していくか。

**問** 学校教育は大きな変革期を迎えているが、地域に開かれた学校をどうつくっていくのか。校長の指導力の強化を一層図るべきである。また、教育委員会には校長のよき相談相手になることが求められている。

**答** 区全体の学力向上が課題と認識し、授業の改善に努める。学力定着状況を調査し、向上方を指導する。

#### ●特別区制度改革について

**問** 制度改革について、政治的な働きかけを含めて、区民を巻き込んだ運動とするため、どのような具体的方策を、いつ行うのか。

**答** 理論構築を進める一方、議会と連携し、都議会へ要請を進めていく。さらに、PR資料ができ次第、運動を展開していく。

#### ●道徳教育の先進区になる考え方について

**問** 毎日の新聞やテレビを見るのがつらくないような事件が連続しており、もはや一刻の猶予もできない。厳しい現実を直視したとき、道徳教育の拡充こそ、区政の重要な施策ではないか。

**答** 墨田に住めば、青少年はきつちりと道徳教育を受けられ、温もりのある家庭、社会生活が方全であるという、このような良いことが喧伝されるよう、我が街、墨田をつくりあげたい。

に努めたい。異動要綱の改訂により校長の権限が強化された。個々の学校の課題に即した助言をしていきたい。

「やさしいまち宣言」も良いが、もっと具体的にわかりやすく、道徳教育の先進区になることについて区長に伺う。

**答** 指摘のとおり、命の大切さや規範意識を醸成するために、道徳教育を一層充実していきたいかなければならないと考える。

今後、「やさしさ」と「おもいやり」の心をもち、明日の墨田を担う子どもたちを育成するために、教育委員会を中心に学校、家庭、地域が一体となった道徳教育の一層の充実を図り、さらに「すみだやさしいまち宣言」の実践活動を通じて、ご意見の趣旨が反映されるよう努めたい。

**問** 今回の改定に当たっては、選択と集中を明確に打ち出した戦略的な構想とすべき。また、区民と共有した憲章として、区民にわかりやすいものにすべき。

**答** 将来像を実現するための戦略的な取り組みの方向性も盛り込みたい。また、区民が区政に積極的に参画できるように、わかりやすいメッセージ性のある内容にした。

**問** 平成十三年の中学歴史教科書の採択に当たって、適正な採択を求める陳情を、議会として採択したが、その趣旨が生かされず残念である。

**答** 議会の議決と教育行政の異なった採択についてどのようにお考えか。採択手続きの適正化等、基本的にとりかえ対応するの。採択における公正の確保について広く保護者、区民各層の意見を取り入れていく必要がある。

#### ●教科書の採択について

**問** 平成十三年の中学歴史教科書の採択に当たって、適正な採択を求める陳情を、議会として採択したが、その趣旨が生かされず残念である。

**答** 議会の議決と教育行政の異なった採択についてどのようにお考えか。採択手続きの適正化等、基本的にとりかえ対応するの。採択における公正の確保について広く保護者、区民各層の意見を取り入れていく必要がある。

#### ●特別区制度改革について

**問** 制度改革について、政治的な働きかけを含めて、区民を巻き込んだ運動とするため、どのような具体的方策を、いつ行うのか。

**答** 理論構築を進める一方、議会と連携し、都議会へ要請を進めていく。さらに、PR資料ができ次第、運動を展開していく。

### 一般質問



早川 幸一

#### ●道徳教育の先進区になる考え方について

**問** 毎日の新聞やテレビを見るのがつらくないような事件が連続しており、もはや一刻の猶予もできない。厳しい現実を直視したとき、道徳教育の拡充こそ、区政の重要な施策ではないか。

**答** 墨田に住めば、青少年はきつちりと道徳教育を受けられ、温もりのある家庭、社会生活が方全であるという、このような良いことが喧伝されるよう、我が街、墨田をつくりあげたい。

**問** 採択は、陳情の趣旨を踏まえたものと考えているが、今後は法令、通達、陳情の趣旨に則り、一批判いただかぬよう努めたい。誤解されるような内容の規定が見られたとの指摘については、次の採択において、必要があれば要綱の改訂を図りたい。保護者や区民の意向もふまえて採択に当たりたい。充分な協議の上で各教育委員会が判断できるように取り組んでいきたい。

#### ●編後記

今回は、小池政調部会長のアイデアで、議長、監査、幹事長の対談という形式で、わが会派の区政に取り組む姿勢を示し致しました。対談中に出てきた中学生二年生の学力共通テストの結果が、都内49区市町村の中で42番目、区内では21番目というのはショックでした。これから大きな問題になってくると思います。今後、若様に読んでいただける会報をめざして頑張ります。(中沢進、記)